

第15回ヤマセ研究会プログラム

場所：環境創造センター（福島県三春町）

29日 (12:55-16:50)		
-	12:55~13:10	研究会開催の挨拶 / 福島県環境創造センターの角山所長からご挨拶
1	13:10~13:40	大原利眞（国立環境研究所） 国立環境研究所で進める災害環境研究 - 放射性物質の大気環境シミュレーションを中心として -
休憩20分 (13:40-14:00)		
2	14:00	川添祥（JAMSTEC） SOMsを用いたヤマセ解析
3	14:20	島田照久（弘前大学） ヤマセに伴う下層冷気と日本海への流出
4	14:40	土屋幸男（五戸再生可能エネルギー研究所） ヤマセ日の判定アルゴリズム（1）
休憩30分 (15:00-15:30)		
5	15:30	野坂真也（気象庁気象研） 積雪地域における融雪期の風速の将来予測
6	15:50	大泉三津夫（気象大学校） MJ-SiB積雪3層モデルの多層化としもざらめ雪の導入
7	16:10	川上新吾（気象庁仙台管区気象台） さくら開花日の地球温暖化による影響
8	16:30	宮脇祥一郎（気象庁） 2週間気温予報の紹介とガイダンスの活用について
施設の利用時間は17時まで！その後、懇親会へ。		
30日 (9:00-13:40)		
1	9:00	池田翔（東北大学） 結露対応版イネ葉面濡れ確率予報に向けた気象庁週間アンサンブルダウンスケーリング予報実験
2	9:20	石郷岡康史（農環研） 区内気象観測データを利用した長期気候変動データセットの作成
3	9:40	眞崎良光（弘前大学） リンゴ生育モデルによる生育予測と外し事例の気象要因調査
4	10:00	大竹秀明（産業技術総合研究所） 気象データのEMS分野との連携研究 -CREST HARPSの取り組み-
休憩20分 (10:20-10:40)		
5	10:40	福井真（東北大学） 日本域を対象とした長期領域再解析に向けた取り組み
6	11:00	佐々井崇博（東北大学） SICATデータを用いた極端降雪の将来予測
7	11:20	川瀬宏明（気象研究所） 20世紀の地球温暖化に伴う日本の極端降水の変化
8	11:40	菅野洋光（農業・食品産業技術総合研究機構） キリバス共和国におけるNINO.3SSTを利用した降水量予測
-	12:00~	研究会の今後について
昼食 (13:00まで)		
-	13:00 ~ 13:40	センターの施設見学（創造シアター、放射線ラボなど）

三春駅までの連絡バス時刻（帰り）：12:21, 14:09